

## 第21章 呼吸器系の感染症

### Q 自己評価と本章の確認

#### 選択問題

- ペニシリンを使用しないものはどれか。
  - 肺炎球菌性肺炎
  - マイコプラズマ肺炎
  - 猩紅熱
  - ジフテリア
  - レンサ球菌性咽頭炎
- 肺炎の原因とならないものはどれか。
  - ヘモフィラス
  - マイコプラズマ
  - レンサ球菌
  - レジオネラ
  - 上記のすべて
- 細胞外毒素を産生しないものはどれか。
  - 百日咳菌
  - 化膿レンサ球菌
  - ジフテリア菌
  - 結核菌
  - 上記のいずれでもない
- ゴーン複合体を形成する感染症の原因菌はどれか。
  - ジフテリア菌
  - 化膿レンサ球菌
  - 百日咳菌
  - 結核菌
  - 上記のいずれでもない
- 次のうち、最も強力な細胞外毒素を産生するものはどれか。
  - 化膿レンサ球菌
  - 百日咳菌
  - ジフテリア菌
  - 結核菌
- インフルエンザの流行が反復する原因はどれか。
  - 抗原不連続変異
  - 抗ウイルス薬の欠如
  - 自然獲得能動免疫の欠如
  - 上記のすべて
- レジオネラの感染経路はどれか。
  - 媒介物
  - 空気による伝播
  - 媒介者(ベクター)
  - 食品による伝播
  - ヒト同士の接触
- 患者は咽頭痛を訴えている。次のうち関係が考えられるのはどれか。
  - マイコバクテリウム
  - ヘモフィラス
  - ジフテリア菌
  - 百日咳菌
  - 判断できない

### Q 理解を深める

ここに掲げられた質問は、第21章で学んだ概念を応用した議論を要求する。この問題を考えることは、第21章で学んだことをより深く理解する一助となるだろう。

- 感染症の視点から、上気道と下気道の違いについて議論せよ。
- 結核の病態を、生体防御あるいはその機能の障害を含めて議論せよ。

## Q 臨床コーナー

1. あなたは、インディアナポリスの工業区域の病院に勤務しているが、約 8 カ月前に病院の近くに新しいオフィスビルができた。このオフィスビルは、最先端でエネルギー効率のよい構造であることが宣伝されていた。ある木曜日の夕方近く、軽度の咳嗽症状から重症の肺炎まで、様々な程度の呼吸困難を訴える 53 人の患者で救急外来がごった返した。2 人が来院後すぐに肺炎で死亡した。後でわかったことだが、症状を訴えた 53 人のうち 47 人は、同じフロアではないが、新しくできたそのオフィスビルで働いていた。患者たちのオフィスは 1 階から 25 階まで分かれている。
  - A. このアウトブレイクの原因として、まず何を推測するか。
  - B. その仮説を確かめるためにどのようなことを行うか。
  - C. 推奨される治療は何か。
2. あなたは病院の新生児室で働いていて、新生児の看護の担当をしている。この数日、あなたはインフルエンザのような症状を自覚していたが、仕事を休んで自宅で安静にするほどの重いものではなかった。加えて、あなたはとてもお金を必要としていたし、単純に欠勤はよくないことだと感じていたので、仕事を休むつもりはなかった。ある同僚が、病気がよくなるまで自宅で安静にしておくようにと言ってきた。同僚をなだめるためにも勤務中にマスクをつけるようにしたが、この行動でも同僚を満足させることはできなかった。その同僚は、改善するまで自宅で療養しないならば、看護監督者に報告すると脅してきた。
  - A. 同僚はどうして執拗に出勤しないように言うのか。
  - B. どうしてマスクを装着しただけでは同僚の異議を満たせなかったのか。
  - C. 同僚の懸念を和らげるために何ができるか。

## 第22章 消化器系の感染症

### Q 自己評価と本章の確認

#### 選択問題

- 先進国で最も一般的な胃腸感染症の原因はどれか。
  - サルモネラ
  - 赤痢菌
  - 大腸菌
  - カンピロバクター
  - 黄色ブドウ球菌
- 潰瘍の80%の原因菌はどれか。
  - デフィシル菌
  - ピロリ菌
  - 大腸菌
  - カンピロバクター
  - 上記のいずれでもない
- 歯肉組織の表面辺縁に限局した感染症の名称はどれか。
  - 顎壕口腔炎
  - 慢性歯周炎
  - 歯肉炎
  - 上記のいずれでもない
  - A～Cのすべて
- 歯垢がその一例であるのはどれか。
  - 周皮または菌膜(ペリクル)
  - バイオフィルム
  - 歯肉炎
  - 顎壕口腔炎
  - 上記のすべて
- Vincent病がその一例であるのはどれか。
  - 歯肉炎
  - 歯周病
  - 壊死性歯周病
  - 上記のすべて
- 大腸菌により産生されるものはどれか。
  - 孔形成毒素
  - 志賀毒素
  - 易熱性毒素
  - 耐熱性毒素
  - 上記のすべて
- 旅行者下痢症の伝播に関連しているのはどれか。
  - 感染者との性交
  - 呼吸器経路
  - 皮膚
  - 汚染された食物や水
- 細菌性赤痢の原因微生物はどれか。
  - サルモネラ
  - 赤痢菌
  - 大腸菌
  - カンピロバクター
  - 上記のすべて
- サルモネラの血清型分類に使用されるのはどれか。
  - H抗原
  - O抗原
  - 莢膜
  - AとB
  - 上記のすべて
- 腸チフスの最も重要な合併症はどれか。
  - 高熱
  - 下痢
  - 大腸壁の穿孔
  - 認知症
  - 以上のいずれでもない
- コレラの原因となるのはどれか。
  - 全腸管における細菌の定着
  - エンドトキシン
  - 大腸壁の穿孔
  - 電解質を含んだ水分の貯留
  - 上記のすべて
- 現在ヘパトウイルス属に分類されるものはどれか。
  - C型肝炎ウイルス
  - E型肝炎ウイルス
  - エコーウイルス
  - A型肝炎ウイルス
  - 上記のいずれでもない
- 慢性保菌者(キャリア)が主要な感染源となるのはどれか。
  - A型肝炎
  - C型肝炎
  - E型肝炎
  - B型肝炎
  - 上記のいずれでもない

14. 腸管寄生虫であるジアルジアがみられるのはどれか。
- A. 魚類
  - B. 哺乳類
  - C. 爬虫類
  - D. 鳥類
  - E. 上記のすべて
15. 米のとぎ汁状の便を特徴とするのはどれか。
- A. アメーバ赤痢
  - B. Bacillary dysentery
  - C. Shigellosis
  - D. コレラ
16. 消化器系の正常細菌フローラのほとんどがみられる部位はどれか。
- A. 胃
  - B. 口腔
  - C. 小腸
  - D. 大腸
17. 鶏肉加工品による感染症の原因となるものはどれか。
- A. サルモネラ
  - B. 赤痢菌
  - C. ビブリオ
  - D. レンサ球菌
18. ほとんどの胃腸感染症の治療で使用されるのはどれか。
- A. 水と電解質
  - B. キナクリン
  - C. ペニシリン
  - D. 上記のいずれでもない

## Q 理解を深める

ここに掲げられた質問は、第 22 章で学んだ概念を応用した議論を要求する。この問題を考えることは、第 22 章で学んだことをより深く理解する一助となるだろう。

1. ニューオリンズに襲いかかった惨事を例に、いかに消化器系の感染症が洪水後の危険因子になるか説明せよ。
2. 腸管出血性細菌の病原性の特徴について説明せよ。

## Q 臨床コーナー

1. 脱水の徴候を示し、数日続く重症の下痢症状を呈した患者が受診した。患者の女性は、何人かの友人と 2 日前に夕食に出かけ、レアのハンバーガーを注文したことを現病歴で述べた。友人の 1 人はレアに調理されたステーキを注文し、他の友人はサラダを注文した。彼女はこれが食中毒であると考えた。また、サラダを食べた友人も下痢をしたが、ステーキを食べた友人は異常を示さなかったと述べている。
  - A. これは食中毒の結果と考えられるだろうか？
  - B. 彼女の病気の原因の可能性として、患者に何を説明するか？
  - C. あなたの診断を確認するために、どのようなテストが推奨されるか？
2. あなたの患者は脱水と代謝性アシドーシスを呈している。彼女は間歇的腹痛発作を伴った重度の下痢を示し、腹部膨満感も訴えた。下痢は大量だが臭いはなく、ほとんど水分だけであった。彼女がヨットクラブのパーティーに参加した約 24 時間後に症状が始まった。そこで彼女は前菜として出された生ガキを数個摂取していた。彼女は単純な食中毒と考えたため受診が遅れた。
  - A. 彼女は単純な食中毒か？
  - B. 現病歴から、あなたは彼女の病気をどのように説明するか？

## 第23章 泌尿生殖器系の感染症

### Q 自己評価と本章の確認

#### 選択問題

- 膀胱炎の原因で多いものはどれか。
  - グラム陽性桿菌
  - グラム陰性桿菌
  - グラム陰性球菌
  - グラム陽性球菌
  - 上記のすべて
- 腎炎の原因となるものはどれか。
  - 全身性感染
  - 膀胱炎
  - 尿道炎
  - 上記のすべて
- ペニシリン系抗菌薬で治療できるのはどれか。
  - カンジダ症
  - 梅毒
  - 性器疣贅
  - 鼠径リンパ肉芽腫
- 鼠径リンパ肉芽腫の原因となるものはどれか。
  - カンジダ・アルビカンズ
  - 淋菌
  - トラコーマクラミジア
  - 梅毒トレポネーマ
- 感染部位において再発するものはどれか。
  - 淋病
  - 性器ヘルペス
  - 梅毒
  - 軟性下疳
- 日和見感染症であるものはどれか。
  - 淋病
  - カンジダ症
  - 梅毒
  - 性器ヘルペス
- 院内尿路感染症の原因で多いものはどれか。
  - 大腸菌
  - 腸球菌
  - シュードモナス属
  - ブドウ球菌
- 再発性小疱は何の症状か。
  - 性器ヘルペス
  - カンジダ症
  - 鼠径リンパ肉芽腫
  - 梅毒
- 米国で最も多いSTDはどれか。
  - 淋病
  - 梅毒
  - 非淋菌性尿道炎
  - ヘルペス
- クラミジア属によって引き起こされるのはどれか。
  - 性器ヘルペス
  - カンジダ症
  - 梅毒
  - 非淋菌性尿道炎

### Q 理解を深める

ここに掲げられた質問は、第23章で学んだ概念を応用した議論を要求する。この問題を考えることは、第23章で学んだことをより深く理解する一助となるだろう。

- どのように尿路感染症が尿道炎として始まり腎炎へ進行するのか叙述せよ。
- 梅毒感染の段階と感染の進行に伴う症状について論ぜよ。

## Q 臨床コーナー

1. あなたの親友がニュースをもってきた；彼女にボーイフレンドができたらしい。あなたは、友人がとても興奮していて、何度かのデートの間はロマンスが続いたが、そこで話が止まっているのに気づいた。どうしたのか聞くと、彼女はがっかりしながら、2人の関係が次の段階へ進もうとしたとき、ボーイフレンドが数カ月前に以前付き合っていた彼女から性器ヘルペスに罹患してしまったと教えてくれた。彼はコンドームを付けることで親密な関係を保てることを彼女に保証したが、彼女は依然として感染してしまうことをとても恐れている。彼女は彼をととても気遣っていて、彼との関係も続けていきたいと思っており、あなたにアドバイスを求めた。
  - A. 感染リスクの可能性について何をアドバイスするか？
  - B. コンドームの装着は彼女の感染を防ぐことができるか？
  - C. 性器ヘルペスに対する処方薬の使用は彼らを助けられるか？
2. あなたの患者は待機的な美容手術のため病院へ入院していた。手術が無事終わった後、彼女はシュードモナス属による尿路感染症であることがわかった。彼女は2日間広域スペクトルの抗菌薬を処方され、その間に外陰・腔のカンジダ症が進行した。4日目までには腎炎の症状も見られ、透析が行われた。明らかに彼女の家族は不満を示しており、なぜ腹の上のしわを除去して皮膚を引き締める腹部の美容整形(Tummy tuck)から透析を行うことになってしまったのかが理解できない。
  - A. あなたは何か起こったのかをどのように説明するか？
  - B. カンジダ症の重要性は何か？
  - C. この患者に関して、あなたは何を気かけなくてはいけないか？

## 第24章 中枢神経系の感染症

### Q 自己評価と本章の確認

#### 選択問題

- 中枢神経系感染症の結果で最も危険なもの1つはどれか。
  - 脳脊髄液の産生
  - 血管原性浮腫
  - 脈絡叢の崩壊
  - 上記のいずれでもない
  - 下痢
  - 上記のいずれでもない
- 次のうち中枢神経系に感染するのはどれか。
  - 髄膜炎菌
  - リステリア・モノサイトゲネス
  - 肺炎レンサ球菌
  - インフルエンザ菌
  - 上記のすべて
- 中枢神経系感染が続いて起こることがあるのはどれか。
  - 中耳感染
  - 副鼻腔炎
  - 乳突炎
  - 肺炎
  - 上記のすべて
- 中枢神経系感染症の臨床症候に含まれるのはどれか。
  - 無菌性髄膜炎
  - 脳炎
  - 灰白髄炎
  - 多発神経炎
  - 上記のすべて
- ボツリヌス中毒を臨床的に引き起こすのはどれか。
  - 脳に侵入する細菌
  - 脳に侵入するウイルス
  - 破傷風菌の外毒素
  - 外毒素
  - 上記のいずれでもない
- 破傷風に対する抗菌薬療法の説明として正しいのはどれか。
  - 感染している間は常に効果的である
  - 感染後期に効果的である
  - 効果的ではない
  - 感染初期に行われれば効果的である
- 乳児ボツリヌス症の症候に含まれるのはどれか。
  - 便秘
  - 直腸からの出血
  - 過剰運動と落ち着きのなさ
  - 野生動物
  - 飼い猫
  - コウモリ
  - 未免疫の犬や猫
  - 上記のすべて
- 狂犬病ウイルスの感染経路はどれか。
  - 汚染物の糞口感染
  - ハマダラカ
  - 感染した動物の唾液
  - インフルエンザウイルスとの共感染
- 狂犬病の都市型に関係するのはどれか。
  - 野生動物
  - 飼い猫
  - コウモリ
  - 未免疫の犬や猫
  - 上記のすべて
- 狂犬病の症状でないものはどれか。
  - 幻覚
  - 頭痛
  - 悪心
  - 嗜眠
  - 嘔吐
- ポリオウイルスが結合する受容体があるのはどれか。
  - アストロサイト
  - リンパ球
  - 運動神経
  - 好中球
  - 上記のすべて
- 生ポリオワクチンの開発者はどれか。
  - Pasteur
  - Zinsser
  - Sabin
  - Salk
  - 上記のいずれでもない
- プリオンの説明として正しいのはどれか。
  - ウイルスである
  - 寄生虫である
  - タンパク質である
  - 細菌である
  - 上記のいずれでもない

14. プリオン感染症でないのはどれか。

- A. クルー
- B. ウシ海綿状脳症
- C. クロイツフェルト・ヤコブ病
- D. 亜急性硬化性全脳炎
- E. 致死性家族性不眠

- C. 寄生虫性中枢神経系感染症である
- D. 真菌性中枢神経系感染症である
- E. プリオン感染症である

15. クリプトコックス症の説明として正しいのはどれか。

- A. 細菌性中枢神経系感染症である
- B. ウイルス性中枢神経系感染症である

16. ネグレリア属の感染経路はどれか。

- A. 汚染された食物
- B. 遊泳
- C. 真菌胞子を含んだ水を飲む
- D. 感染した豚のいるところで働く
- E. 上記のいずれでもない

**Q** 理解を深める

ここに掲げられた質問は、第 24 章で学んだ概念を応用した議論を要求する。この問題を考えることは、第 24 章で学んだことをより深く理解する一助となるだろう。

1. 病原体が中枢神経系に侵入する様々な方法を述べよ。
2. 破傷風の病理を初感染から死に至るまで説明せよ。

**Q** 臨床コーナー

1. あなたはニューヨークに住む熱心なランナーで、セントラル・パークで走るのが好きである。セントラル・パークの景観はすばらしく、馬車が観光客を乗せて公園内を巡っているのを眺めて楽しんでいる。ある朝あなたが公園に入ろうとすると、ウエストナイルウイルス対策のため蚊の殺虫剤散布をするので、公園には数日は入れないと言われた。ジョギングの計画は台無しになったが、あなたはこの問題を理解した。しかし他のランナーや馬車の御者はあまりこのことを理解しておらず、本当の問題がなんなのか知りたがっている。あなたは手を貸したいと思っている。
  - A. ウエストナイルウイルスについてどのように彼らに伝えるか？
  - B. なぜ、蚊の殺虫剤を散布しているのか？
  - C. この感染症で最もリスクがあるのは誰か？
  - D. ランナーの誰かがナイル川は何千マイルも離れていると指摘したら、あなたはニューヨーク市のセントラル・パークで発見されたウエストナイルウイルスについてどのように説明するか？
2. あなたの患者が、頭痛とめまいが1カ月以上も続いていると訴えている。彼はまた、自分の自動車部品の店舗を経営できないくらい忘れっぽくなってきた。病歴では、彼は20年前に角膜移植を受けているが、今まで副作用で苦しんだことはない。検査では、細菌、真菌、ウイルス感染を示唆する結果はでない。
  - A. 彼の問題に対して可能性のある説明としてはどのようなものがあるか？
  - B. 彼が移植を受けたという事実は関連があるだろうか？



## 第25章 血液の感染症

### Q 自己評価と本章の確認

#### 選択問題

- 細菌が血液内で増殖している状態はどれか。
  - 菌血症
  - 敗血症
  - エンドトキシン血症
  - 寄生虫血症
  - 上記のいずれでもない
- 静脈の感染を指すのはどれか。
  - 菌血症
  - 心内膜炎
  - 血栓性静脈炎
  - 動脈内膜炎
  - 静脈炎
- 心内膜炎ではどのような所見がみられるか。
  - 細菌の心臓への定着
  - 局所における大量の血小板の沈着
  - 局所におけるフィブリンの沈着
  - 成熟した疣贅の形成
  - 上記のすべて
- 感染性心内膜炎の合併症はどれか。
  - 腱索断裂
  - うっ血性心不全
  - 心臓弁の穿孔
  - 塞栓形成
  - 上記のすべて
- 衰弱していない患者において、血中で増殖することが稀な病原体はどれか。
  - 黄色ブドウ球菌
  - カンジダ・アルビカンス
  - 表皮ブドウ球菌
  - コリネバクテリウム
  - 上記のいずれでもない
- ペストは下記のいずれによりヒトに感染するか。
  - 体液交換
  - 汚染針の使用
  - げっ歯類のノミ(ネズミノミ)による咬傷
  - 蚊による咬傷
  - ダニによる咬傷
- ペストの原因菌はどれか。
  - Streptococcus mutans*
  - Yersinia pestis*
  - Neisseria plagus*
  - Xenopsylla cheopis*
  - 上記のいずれでもない
- 最も感染力の強いペストのタイプはどれか。
  - 皮膚型
  - 神経型
  - 肺型
  - 口型
  - 泌尿生殖器型
- フランシセラ属(*Francisella*)の細菌が引き起こす疾患はどれか。
  - ペスト
  - 腸チフス
  - 野兔病
  - 回帰熱
  - 上記のいずれでもない
- ライム病の原因菌はどれか。
  - ブドウ球菌
  - ボレリア
  - カンジダ
  - クラミジア
  - フランシセラ
- ライム病の伝播様式はどれか。
  - ヒトからヒト
  - ダニからヒト
  - シカからヒト
  - スナノミからヒト
- ライム病に関係しないものはどれか。
  - ヒト
  - シカ
  - ダニ
  - ネズミ
  - ノミ
- 流行性発疹チフスを引き起こすベクターはどれか。
  - ダニ
  - ネズミノミ

- C. コロモジラミ
- D. 発疹熱リケッチア
- E. 上記のいずれでもない

14. 伝染性単核球症の原因微生物はどれか。

- A. 天然痘ウイルス
- B. EB ウイルス
- C. サイトメガロウイルス
- D. 単純ヘルペスウイルス 1 型

- E. 単純ヘルペスウイルス 2 型

15. クルーズトリパノソーマ原虫が引き起こすのはどれか。

- A. 睡眠病
- B. マラリア
- C. 回帰熱
- D. シャーガス病
- E. デング熱

**Q** 理解を深める

ここに掲げられた質問は、第 25 章で学んだ概念を応用した議論を要求する。この問題を考えることは、第 25 章で学んだことをより深く理解する一助となるだろう。

1. 心内膜炎に伴う合併症と、心内膜炎がなぜそれほど危険な状態であるのかを述べよ。
2. ボレリア・ブルグドルフェリ感染の生活環について検討し、この感染を環境面から制御する方法を述べよ。

**Q** 臨床コーナー

1. 患者は自動車事故による外傷のため、3 か月前に脾臓摘出術を受け、今日は定期検診目的で受診している。調子がよく、傷が順調に治っていることを確認したのちに、医師は患者に抗菌薬の処方箋を渡し、たとえ歯石をとるような口腔ケアでも、歯科受診前後には抗菌薬を使用することが極めて重要であることを患者に説明した。患者が、なぜこのような指示が出されたのかを質問してきた。
  - A. 彼になんと説明するか？
  - B. もし患者が医師の指示を無視した際には何が起こり得るか？
2. あなたはコンゴで国境なき医師団の医師の助手として働いている。患者は 60 歳の女性で、コンゴの内陸部で布教活動をしているカトリックの修道女である。主訴は呼吸困難、疼痛、鼠径部の激しい痙攣様疼痛で、4 日間ほど持続していた。診察で数個の腫脹した鼠径リンパ節を認め、そのいくつかは壊死状で出血していた。
  - A. この患者についてあなたは最初に何を考えたか？
  - B. なぜこれらの鼠径リンパ節は腫大し壊死したのか？

## 第26章 皮膚と眼の感染症

### Q 自己評価と本章の確認

#### 選択問題

- 病原体から体を守るために皮膚が重要である理由はどれか。
  - 死んだ細胞で構成されている
  - 病原体に対する障壁になる
  - 壊れやすい構造である
  - 病原体を体内に移送する
  - 上記のいずれでもない
- 病原体が皮膚に侵入する際の障壁にならないものはどれか。
  - 皮脂
  - 発汗
  - 皮膚の pH が酸性であること
  - 毛包
- 壊死性筋膜炎の原因菌はどれか。
  - ナイセリア
  - ブドウ球菌
  - A 群レンサ球菌
  - ボレリア
- 炎症型痤瘡の原因菌はどれか。
  - ボレリア
  - A 群レンサ球菌
  - 緑膿菌
  - プロピオニバクテリウム・アクネス
  - 大腸菌
- 熱傷様皮膚症候群の原因となるのはどれか。
  - 黄色ブドウ球菌の内毒素
  - 化膿レンサ球菌
  - レンサ球菌の外毒素
  - 黄色ブドウ球菌の外毒素
- ガス壊疽の原因となるのはどれか。
  - ボツリヌス菌の内毒素
  - 破傷風菌
  - 炭疽菌
  - ウェルシュ菌
  - 上記のいずれでもない
- 天然痘(痘瘡)の特徴はどれか。
  - 顔のみに生じる吹き出物
  - 頭と四肢の丘疹, 水疱性発疹
  - 顔, 頸のびらん
  - 上記のいずれでもない
- 水痘の原因ウイルスはどれか。
  - 大痘瘡ウイルス
  - 小痘瘡ウイルス
  - パラミクソウイルス
  - 水痘・帯状疱疹ウイルス
  - 上記のいずれでもない
- 風邪の華(熱の華)の原因となるのはどれか。
  - 化膿レンサ球菌
  - 大痘瘡ウイルス
  - 単純ヘルペスウイルス 1 型
  - 単純ヘルペスウイルス 2 型
  - パラミクソウイルス
- 皮膚カンジダ症の原因はどれか。
  - クリプトコックス・ネオフォルマンس
  - ストレプトコッカス・ミュータンス
  - カンジダ・アルビカンス
  - 黄色ブドウ球菌
  - 上記のいずれでもない
- ヒトが皮膚リーシュマニア症を生じる際の感染経路はどれか。
  - 汚染された食物
  - 汚染された水
  - ツェツェバエの咬傷
  - ハマダラカ属の蚊の咬傷
  - スナノミ咬傷
- 結膜炎の説明として正しいのはどれか。
  - 表皮の感染症である
  - 眼の感染症である
  - 真皮の感染症である
  - 毛包の感染症である
- 淋菌性眼炎の治療に使われるのはどれか。
  - 水銀製剤
  - 硝酸銀
  - 抗菌薬
  - 洗眼

## Q 理解を深める

ここに掲げられた質問は、第 26 章で学んだ概念を応用した議論を要求する。この問題を考えることは、第 26 章で学んだことをより深く理解する一助となるだろう。

1. 皮膚の模式図を使い、皮膚を通して起こる感染症を制御するメカニズムを説明せよ。
2. 間もなく出産を迎えるという女性が性行為によるクラミジア感染症にかかっている。この女性の分娩時に行う予防策について、なぜそれが必要かを含めて述べよ。

## Q 臨床コーナー

1. 片方の腕が大変腫れ上がった男性患者が救急部に搬送された。強い痛みがあり、腕を診察すると順調に治っているとはいえ手術創が認められ、その創の周囲の皮膚は暗紫色に変色している。彼はバーベルを持ち上げたときに痛めた上腕二頭筋の再建手術を受けたが、その後も手術部の痛みが続いていると説明した。あなたはこの例を壊疽ではないかと疑ったが、手術創の悪臭はない。診察の後、この患者は救急部から移されたが、翌日に彼が腕の切断手術を受けたこと、長期間にわたる大量の抗菌薬の投与が必要になったことを知った。また、手術室の看護師によると、この患者は入院のうえ、しばらくは嚴重に経過を観察する必要があるとのことである。
  - A. 彼はどのような状態であったのか？
  - B. なぜあなたはこの患者を壊疽と考えたのか、そして壊疽か壊疽でないかをどうやって確認したか？
  - C. なぜ長期間の抗菌薬治療が必要になったのか？
2. カーチス君 13 歳が母親とともに受診した。あなたが詳細に診察したところ、健康そうで、身体的、精神的な成長にも問題はなさそうである。顔面から頸部にかけて、先端に白点状、黒点状の面疱を伴う中等度の痤瘡を認めた。また顔面皮膚は脂性である。彼は顔面の皮疹を上手に扱っているように思われたが、母親がこの痤瘡を大変気にしている。母親は息子のこうした状態が改善しないかと抗菌薬の処方を頑強に求めている。
  - A. 母親に今の状態をどのように説明するか？
  - B. 抗菌薬の処方はカーチス君のためになるだろうか？